

# 「みどりの食料システム戦略」とは？

技術革新で生産力向上と持続可能性の両立を目指す



瑞穂の伯父(50歳)。市の農業委員でもある

耕一 いや、そういう訳じゃない。食料や農林水産業の生産力を上げること、

瑞穂 ふーん、じゃあ、この戦略はおじさんには関係ないってこと？

瑞穂 おじさんは、化学肥料や農薬は使っているの？



1が盛校お心う高校科社会(16歳)。都内生得意

## アグリの話

なんでも聞いてちゃえ

### 50年見据え14項目のKPI目標設定

環境負荷を軽減することで持続性を高めることの両立を目指した、中長期的に見て大切な戦略だと思ふよ。

国際的なルールに参画する基準明示

瑞穂 それにしても大きな計画ね。どうしてこのタイミングで決まったの？

耕一 いい質問だね。理由はいろいろあると思うが、世界的にもSDGs(持続可能な開発目標)が注目されているし、国際的なルールに参画するため、という理由の一つなんだ。

瑞穂 あ、社会の先生も国連食料サミットが今年9月に開かれるって言うってたわ。関係あるの？

耕一 よく知ってるね。例えば、欧州連合(EU)は2030年までに化学農薬の使用を50%減、有機農薬を25%に拡大などを目標する「Farm to Fork戦略」を20年5月に、米

みどりの食料システム戦略が目指す主なKPI(重要業績評価指標)	
① 2050年までに、化学農薬使用量の50%低減	
② 2050年までに、化学肥料使用量の30%低減	
③ 2050年までに、耕地面積に占める有機農薬の取り組み面積の割合を25%(100万ヘクタール)に拡大	
④ 2050年までに、農林水産業の二酸化炭素排出ゼロ	
⑤ 2050年までに、化石燃料を使用しない園芸施設への完全移行	

(農林水産省の資料を基に作成)

瑞穂 「スマート農業」目がないね。

耕一 ははは。こりゃ抜けてる。ロボ

瑞穂 二酸化炭素の排出削減は、農業だけじゃなく、社会全体でも注目されているよ。

瑞穂 二酸化炭素の排出削減は、農業だけじゃなく、社会全体でも注目されているよ。

耕一 技術革新で実現を目指すとしているよ。例えば化学農薬削減のために、30年頃までにドローンによるピンポイント農薬散布や無人草刈機などによる除草を開発し、普及するとの記載がある。

瑞穂 でも、目先のことも大切よね。もし、肥料や農薬を減らしたら、お

瑞穂 二酸化炭素の排出削減は、農業だけじゃなく、社会全体でも注目されているよ。

耕一 それにこの戦略は、日本社会全体の課題解決のために重要な。高齢化も進んでいるし、温暖化の影響も深刻だしね。技術革新で担い手不足や気候変動に対応していくしかないと思うよ。

瑞穂 「スマート農業」目がないね。

耕一 ははは。こりゃ抜けてる。ロボ

瑞穂 二酸化炭素の排出削減は、農業だけじゃなく、社会全体でも注目されているよ。

瑞穂 二酸化炭素の排出削減は、農業だけじゃなく、社会全体でも注目されているよ。

耕一 技術革新で実現を目指すとしているよ。例えば化学農薬削減のために、30年頃までにドローンによるピンポイント農薬散布や無人草刈機などによる除草を開発し、普及するとの記載がある。

瑞穂 でも、目先のことも大切よね。もし、肥料や農薬を減らしたら、お

瑞穂 二酸化炭素の排出削減は、農業だけじゃなく、社会全体でも注目されているよ。

耕一 それにこの戦略は、日本社会全体の課題解決のために重要な。高齢化も進んでいるし、温暖化の影響も深刻だしね。技術革新で担い手不足や気候変動に対応していくしかないと思うよ。